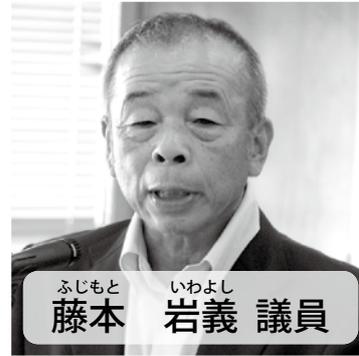


# 防災対策

## 災害備蓄の進捗率は

### 目標の75%達成



いわよし 岩義 議員  
ふじもと 藤本

**問** 地域防災計画が見直されていると思うが素案はできたか。議会もこれまで多くの提案、意見を出してきたが議会に素案段階で提示できないか。

災害備蓄の進捗率やアレルギー対応、住民への周知はどのようにになっているか。

台風12、11号被害対応は。また避難勧告を決めて告知まで33分経過しているが。

**答** 松本 情報防災課長

防災計画は防災会議の承認

をえて制作するが経過の報告は検討する。災害時の備蓄は基本的には住民の責務である

が全町民が避難者（アレルギー対応）になった場合の1日分を目標、進捗率75%となっている。住民への周知は必要と考えている。台風被害は67件で早期に復旧工事を行う。避難勧告の告知は文言の決定に時間が掛かった。

### 町道管理

草刈は  
適当な時期に  
通行に支障ない  
ように管理

**問** 特に中山間地域の町道の草刈りは適当な時期に行われているか。必要に応じ現地確認を行い地域住民が生活しやすいようにすべきではないか。

現在、車での避難も想定し

た町道の新設を行っているが、道路法37条を適用し、電柱の設置があるところは電線の地下埋設の要請をし、災害に対応した町道にできないか。

伴太郎の町道上部に風倒木が多くある箇所があるが対応はしているか。

**答** 森田 まちづくり課長

中山間地域の一部で草刈り作業が遅れ住民に迷惑をかけた。今後は、町道の調査を十分に言い通行に支障の無いように管理していく。37条の占用対応については弱者避難として車の利用も考えていることから町内部、関係機関と協議検討を行う。伴太郎の風倒木については所有者と協議が済み近日中に対応がされる。

### 情報基盤

どうなる  
朝日放送再送信  
愛媛朝日に  
同意申請中

**問** 9月議会に報告するといっていた1800万円を掛

ける朝日放送の再送信は今議会でも報告がないが経過は。避難場所での情報収集を避難者はどうするのか。テレビもラジオも入らないと不安である。2年前の議会で佐賀地域のラジオ難聴対策はアクションを起こしていくと答弁があったがどうなっているか。

**答** 松本 情報防災課長

8月24日、愛媛朝日に再送信同意申請を行って回答待ち

である。避難場所のテレビ等は把握していないので調査整理する。情報伝達の一つとしてNITによって10カ所の避難所に公衆電話の開設をする。ラジオの難聴対策は県補助が来年度計画されており、町内の電波状況調査を行い、告知端末活用や局の開設など予算を伴うので内部で検討を行う。



町道に垂れ下がった樹木（荷稻拳ノ川線）